

新庁舎建設だより

■基礎解体工事と掘削工事に着手しました！

現在、工事中に地盤や建物が崩れないように周辺を固める山留工事が完了し、2月下旬より市庁舎北館の基礎解体工事と新庁舎の基礎を作るための掘削工事に着手しました。予定通りに工事が進むと4月には、約10カ月間かけて取り掛かっていた耐震性能の低い北館の除却が完了し、いよいよ新庁舎の建設工事が開始します。

■工事ギャラリー



基礎解体工事の様子

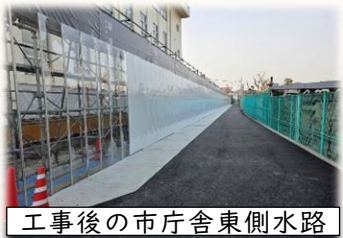


掘削工事の様子

建物と地面のつなぎ目である基礎躯体の解体を行っている様子です。普段は建物の下にあり、目につくことがあまりない部分ですが、50年以上もの間、北館を支えてくれていました。また、基礎解体工事と並行して、元々建物（基礎）が無かった部分から順番に掘削工事を進めています。

この掘削により、新庁舎の地下部分の空間と基礎躯体をつくる地盤を確保します。

■市庁舎東側の水路改修工事が完了しました！



工事後の市庁舎東側水路

昨年11月に着手した市庁舎東側の水路改修工事が無事に完了し、3月末に通行止めを解除して皆さんにご通行いただいております。今回の工事で、水路にボックスカルバートと呼ばれる箱型の構造物を設置し、水路の上を通ることが出来るようになりました。工事中は、迂回をしていただくなどご不便をおかけしましたが、ご理解・ご協力いただきありがとうございました。



ここに注目！ ～SMW工法によって山留工事を行いました～

SMW工法とは、山留を行う工法のひとつで、専用に開発された重機で地面を削孔しながら、同時に土(Soil)とセメントを混合・攪拌(Mixing)し、地中に壁(Wall)を造っていきます。巨大な重機で複数の工程を1度に行うことで、他の工法に比べて工期が短く、経済性に優れるといったメリットもあります。



■工事予定表（今後3ヵ月間の工事の予定をお知らせします）

令和7年		4月				5月				6月			
		1週	2週	3週	4週	1週	2週	3週	4週	1週	2週	3週	4週
北館解体工事	基礎解体												
新庁舎建設工事	基礎掘削												
	基礎躯体												
	仮設構台設置												

■お問合せ先 工事現場事務所：090-9836-8878（施工者:村本建設株式会社 金地）

